

平成23年度 総合的な学習の時間 年間指導計画（1年次）

名 称		科・コース	学年又は年次	単位数
セルフラーニングタイム		普通科	1	2
内 容	時数	内 容 の 詳 細		実施上の留意点
進路設定と自己実現	○6	オリエンテーション① ・入学時に学校生活全般や単位制について知り、自己の在り方、生き方を考える。		高校での「生活規定」や「プランニングブック」をファイルする。
自己を知る学習	◎1	オリエンテーション② ・高校入学までの生活習慣や学習実態を自ら把握し、今後の学校生活に対する課題を明確化する。		単元別目標 【自分を知る】参照
進路設定と自己実現	◎1	オリエンテーション③ ・高校における学習について考え、進路選択の材料とする。		単元別目標 【自分を知る】参照
自己を表現する学習	○4	自己表現①（クラススピーチ） ・これまでの自己の在り方、生き方についての考察を基に、各クラスで一人一人が自己について表現する。さらに、クラス代表を決め、全体発表会を開催する。		芳泉合宿におけるクラス別活動で、自己表現を全員で評価する。
自己を知る学習	○4	無言跋涉 ・無言で自然を歩く活動を通して自己を見つめる。		芳泉合宿で実施
	◎3	オリエンテーション④ ・これまでの高校生活を振り返り、自己課題の再認識と解決に向けての手立てについて、また自己の在り方、生き方を考える。		単元別目標 【学部・学科研究】参照
進路設定と自己実現	◎1	レクチャー① ・教育実習生の話聞き、自己の在り方、生き方を考える。		単元別目標 【学部・学科研究】参照
進路設定と自己実現	○2 ◎5	進路研究① ・自己の希望する進路や興味がある進路（職業、学部学科等）について研究し、研究結果について発表し、意見交換する。		単元別目標 【職業研究】参照
自己を表現する学習	◎3	自己表現②（小論文） ・小論文コンクールで自らの考察が結論に至るまでの過程や成果を表現する。		単元別目標 【小論文】参照
進路設定と自己実現	○2 ◎1	レクチャー② ・自己実現に関する講演を聞き、自己の在り方、生き方について考え、クラスで相互に話し合う。		単元別目標 【学部・学科研究】参照
進路設定と自己実現	○6 ◎2	進路研究② ・希望する進路や興味がある進路について、大学や職場等を訪問し、レポートにまとめ、発表し、意見交換を行う。		単元別目標 【芳泉ゼミ1】参照
課題研究	◎4	芳泉ゼミ1（テーマ設定） ・これまでの学習や体験を基に、課題を見つけ、クラス内でグループに分かれ、研究テーマを決定する。		単元別目標 【芳泉ゼミ1】参照
課題研究	○7 ◎7	芳泉ゼミ1（調査・研究活動・まとめ） ・研究テーマについてグループで研究する。		単元別目標 【芳泉ゼミ1】参照
自己を表現する学習	◎4	自己表現③（ディベート） ・テーマに対する資料の準備、討論の準備、討論		単元別目標 【ディベート】参照
進路設定と自己実現	◎1	レクチャー③ ・講演を聞き、進学や就職などにかかわる個人としての生き方や、社会の一員としての自己の在り方について考える。		単元別目標 【進路学習】参照
課題研究	◎2	芳泉ゼミ1（発表） ・クラス内発表会、代表決定 ・年次全体発表会		単元別目標 【芳泉ゼミ1】参照
自己を知る学習	○4	オリエンテーション⑤ ・これまでの高校生活を振り返り、自己課題の再認識と解決に向けての手立てについて、また自己の在り方、生き方を考える。		1年間の振り返りをレポートにまとめファイルする。
時 数 計	70			
備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・実施上の留意点欄に概ねの実施時期を示した。クラス単位か年次全体での実施かを記入しているが、必要に応じて小グループに分かれた活動を行うこともある。 ・「○」は特定の期間に行い、「◎」は週毎に割り振った時間に実施する。 			

年間指導計画・単元別目標（1年次）

内容	到達目標	具体的取り組み
自分を知る	<ul style="list-style-type: none"> 過去、現在の自分を見直し、将来の自分の理想像を漠然と描く。 	1 芳泉合宿 無言跋涉
		2 進路ノート
職業研究	<ul style="list-style-type: none"> 様々な職業について知り、現時点で自分が最も興味ある職業についてさらに調べ、インタビューを行いクラスで発表する。 	1 進路ノート
		2 新聞から学ぶ
		3 インタビュー
		4 クラス発表
学部・学科研究	<ul style="list-style-type: none"> 大学で研究するにはどのような学部・学科があるのか調べ、自分が最も興味ある学部・学科についてレポートを書く。また、自分の文理選択の参考にする。 	1 教育実習生の講演
		2 進路指導課長の講演
		3 進路ノート
		4 オープンキャンパス
		5 レポート作成
芳泉ゼミ 1	<ul style="list-style-type: none"> クラス内でグループに分かれ、社会問題についてその原因を調べ、資料を収集し、論理的に考え、自分の考えたことをまとめ、レポートを書き、クラス発表、年次全体発表を行う。 校外研修を通して学んだことをまとめて、レポートを書き、クラス発表を行う。 	1 芳泉ゼミガイダンス
		2 校外研修希望調査
		3 グループ研究① テーマ設定・計画
		4 グループ研究② 情報を持ち寄り協議
		5 校外研修事前学習
		6 岡山大学訪問
		7 校外研修
		8 校外研修のまとめ (クラス発表)
		9 グループ研究③ 発表準備
		10 芳泉ゼミ (クラス発表)
		11 芳泉ゼミ (全体発表)
小論文	<ul style="list-style-type: none"> さまざまなテーマについていろいろな角度から考察する力を養う。また、小論文を書くことを通して情報活用能力、自己表現能力を養う。 	1 ガイダンス (7月)
		2 小論文コンクール(8月)
		3 小論文講演会
		4 小論文演習(2月)
ディベート	<ul style="list-style-type: none"> 身近な問題や、現代社会において解決すべきテーマについて調べ、考え、議論することで現象を一面からとらえるのではなく、様々な観点から考察することの重要性を学ぶ。 リサーチ活動、討論を通して情報活用能力・コミュニケーション能力・自己表現力を養う。 	1 ガイダンス 模擬ディベート
		2 グループ作戦会議
		3 クラス内対抗戦・代表決定
		4 ディベート選手権 (全体会)
進路学習	<ul style="list-style-type: none"> 進路講演会を通して進路意識を高め学習のリズムをつくる。 入試のシステムを知り次年度につなげる。 	1 進路講演会 (9月)
		2 入試のしくみ (12月)

平成23年度 総合的な学習の時間 年間指導計画 (2年次)

名 称		科・コース	学年又は年次	単位数
セルフラーニングタイム		普通科	2	1
内 容	時数	内 容 の 詳 細		実施上の留意点
進路設定と自己実現	◎4	修学旅行 ・自己の生き方、在り方について考え、進路選択につなげる。 多様な人とともに自主研修計画作成に主体的、協同的に取り組む。		単元別目標 【修学旅行】参照
	◎1	レクチャー① ・教育実習生の話聞き、自己の在り方、生き方を考える。		芳泉ゼミ2-1の学部・学科研究につなげる。
課題研究	◎3	芳泉ゼミ②(学部・学科研究) ・クラスの枠を解体しゼミを作り、同じ学部・学科を志望する者同士でグループを作り、学部・学科の研究をする。さらに、資料を作り、ゼミ内で発表する。		単元別目標 【芳泉ゼミ2-1】参照
進路設定と自己実現	◎1	進路研究① ・科目、講座選択について説明を聞き、自らの課題を整理・確認する。		3年次における科目選択を行い、進路決定につなげる。
進路設定と自己実現	○2	レクチャー② ・卒業生と語る会を通して、将来について考えるきっかけとし、自己の在り方、生き方を考える。		進路志望別に卒業生の話聞き、進路決定の参考とする。
課題研究	◎3	芳泉ゼミ2(志願理由書) ・入試問題研究や志望理由書作成を通して研究テーマ設定の材料とする。		単元別目標 【芳泉ゼミ2-2】参照
	◎1	芳泉ゼミ2(テーマ設定) ・これまでの学習や体験を踏まえて、自ら課題を見つけ、適切な課題研究についてのテーマを設定する。		単元別目標 【芳泉ゼミ2-2】参照
	◎4	芳泉ゼミ2(調査・研究活動) ・研究テーマについて個人で研究する。		単元別目標 【芳泉ゼミ2-2】参照
	◎2	芳泉ゼミ2(ゼミ内発表) ・発表用資料を作成し、結論に至るまでの過程や成果をいろいろな方法で表現する。		単元別目標 【芳泉ゼミ2-2】参照
進路設定と自己実現	○2	レクチャー③ ・大学生・社会人から、大学での研究内容や職業について話を聞き、レポートを提出する。		出張講義で進路別に話を聞き、レポートを提出する。
課題研究	◎2	芳泉ゼミ2 ・ゼミ内発表会で研究の過程や成果をいろいろな方法で表現する。		単元別目標 【芳泉ゼミ2-2】参照
	◎3	芳泉ゼミ2 ・全体発表会で研究の過程や成果をいろいろな方法で表現する。		単元別目標 【芳泉ゼミ2-2】参照
自己を表現する学習	◎4	自己表現(ディベート) ・クラス・テーマに対する資料の準備、討論準備、討論。		単元別目標 【ディベート】参照
課題研究	◎1	芳泉ゼミ2(まとめ) ・これまでの総合的な学習の時間を振り返り、自己課題の再認識と解決に向けての手立てについて、また自己の在り方、生き方を考える。		単元別目標 【芳泉ゼミ2-2】参照 ループリック自己評価
自己を知る学習	○2	オリエンテーション(まとめ) ・これまでの高校生活を振り返り、自己課題の再認識と解決に向けての手立てについて、また自己の在り方、生き方を考える。		1年間の振り返りをレポートにまとめファイルする。
時 数 計	35			
備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・実施上の留意点欄に概ねの実施時期を示した。 ・クラス単位か年次全体での実施かを記入しているが、必要に応じて小グループに分かれた活動を行うこともある。 ・「○」は特定の期間に行い、「◎」は週毎に割り振った時間に実施する。 			

年間指導計画・単元別目標（2年次）

内容	到達目標	具体的取り組み
修学旅行	<ul style="list-style-type: none"> 修学旅行中の自主研修をより有意義にするため、グループで1つのテーマを決め、計画を立て、関連する企業、官公庁、大学、歴史的重要な地などを訪問し、研修レポートを作成し、発表する。 	1 全体説明，グループ分け
		2 グループで計画
		修学旅行
		3 レポート作成
		4 クラス発表
芳泉ゼミ2-1 学部・学科研究 中間発表	<ul style="list-style-type: none"> クラスの枠を解体し、ゼミを作り、同じ志望学部 学科のグループで、その学部・学科の仕組みや、研究内容を研究する。 その中から自分たちが最も興味を持った研究を絞り、11月の出張授業の講師の希望を決定する。 夏期休業中の研究計画を立て、大学のオープンキャンパスに参加したり、研究内容に関連する本を読んだり、情報を収集したりする。 グループで研究した学部・学科の研究内容についてレポートにまとめゼミ内で発表する。 	1 全体またはゼミ別説明
		2 グループ分け，計画，分担（誰がどの大学のどの学部・学科を調べるか）
		3 資料収集，レポート準備
		4 資料収集，レポート準備
		5 今後のテーマと出張講義の希望を決定
		6 オープンキャンパス参加
		7 レポート完成
		8 ゼミ内発表会
芳泉ゼミ2-2 入試問題研究 個人研究 全体発表会	<ul style="list-style-type: none"> グループで調べた学部の入試の仕組みや、問題について研究し、実際に志望理由を書いたり、入試問題を研究したりする。 またその分野の専門家の出張講義を受け、深く理解し、更に研究意欲を高める。 AO、推薦入試で問われているテーマまたは大学の研究室で行われている研究に関連するテーマの中から1つ選び、そのことについて自分なりに深く研究し、レポートを作成し、発表する。 	1 志望理由
		2 入試問題研究（AO、推薦）
		3 テーマ決定
		4 出張講義
		5 小論文
		6 個人研究，資料収集
		7 レポート準備
		8 レポート作成
		9 レポート作成
		10 ゼミ内発表
		11 全体発表
ディベート	<ul style="list-style-type: none"> 1つの論題について情報を収集し、論理的に考え、ディベートを行うことにより、プレゼンテーション能力を高める。 	1 概要説明，グループ決定
		2 作戦会議
		3 作戦会議
		4 クラスディベート
		5 年次ディベート大会